

Title	鯖江市資料館和漢書目録
Sub Title	A classified catalogue of the old Japanese and Chinese books in Sabae Municipal Archives
Author	大沼, 晴暉(Onuma, Haruki)
Publisher	慶應義塾大学附属研究所斯道文庫
Publication year	2006
Jtitle	斯道文庫論集 (Bulletin of the Shidô Bunko Institute). No.41 (2006.) ,p.271- 306
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	資料紹介
Genre	Departmental Bulletin Paper
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00106199-20060000-0271

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

鯖江市資料館和漢書目録

大 沼 晴 暉

凡 例

一、本書は、鯖江市資料館の旧藩校進徳館（覺）蔵書を中心とする和漢書を著録したものである。

一、分類は、ほぼ内閣文庫の国書・漢籍目録に準拠した。

一、資料館による分類（函架）番号を標記し、進徳館旧蔵書には○印を附した。

一、書名に又とあるのは同版本を示し、誤解を生じる虞のない場合、中段の記載は省略して前と異なる箇所のみを記した。

一、書名は原則として本文巻頭によつたが、国書においては序題・目録題が内題に準じる場合がある。また図会類や明治以

後の鉛印本・影印本には内題のないものも多い。それらは所謂タイトル頁や表紙から書名をとつたものがある。その書名の記されている部分や何処の書名であるかを（ ）内に注記した場合もある。

一、中段には異名 テクスト 巻数 著編者 刊写年 刊写者

注記等を記した。校訂者・検閲者は省略した場合も多い。

一、下段には図書の大きさ 冊数を記した。

一、〔 〕は著録者の補記であることを示す。

一、本書は写真植字による印刷とした。字体は原則として現本通りであるが、製版上の制約から、新旧体の類似字・別体字等現本通りにできなかったものがある。

鯖江市資料館和漢書目録

国書

歴39
○先代舊事本紀

(龍頭舊事紀) 一〇卷(卷一・二欠) 度會延佳校
延寶六年一二月跋刊〔後印〕

大 四

雑5
訂補建搨記圖會

二卷存坤 积大賢等
刊 安政六年八月以後印(京 柳枝軒小川多左衛門)

大 一

国22
新編廣集字書大全

附補遺
〔明治〕刊 版心「集字新篇」

大横二ツ切 一

国21
新撰畫引字書大全

野島信吉等
明治一八年九月刊(改正再版) 金澤(編者) 初版一〇年三月刊

大横二ツ切 一

雑19
増補 はやびきせつようしゅう
改正 早引節用集

附録共

文政一二年一月刊(大阪 柏原屋與左衛門・江戸 須原屋茂兵衛等二都四
肆) 攄梧散人序

小 一
(縦長)

国2
〇8 倭訓栞

前編四五卷(卷一・二・一〇・一四欠) 中編三〇卷(卷一九欠) 谷川士清
文政一三年閏三月(文久二年二月)刊(後印)(京 松栢堂出雲寺和泉掾)

大 五九

国23
ことばのその

五卷首一卷 こんどうまこと(近藤眞琴)

明治一八年九月刊(東京 著者) 鉛印 薄様

中 六

雑9
和文教科書

存卷二 徒然草ぬきほ 下田(源) 歌子

明治一九年四月刊 二二年二月修(東京 中央堂宮川保全)

半 一

雑16
必携 小學 作文集成

三卷存卷上・中 小野一郎

明治一〇年二月書刊(東京 東崖堂) 中内題「大成」

半 二

雑26
小學 作文書教授法

三宅米吉

明治二〇年四月校正届(東京 金港堂原亮三郎)

中 一

雜 12

新編國文讀本

存卷三下 藤井乙男

明治二八年六月刊 三〇年一〇月修 (大阪) 積善館石田忠兵衛 鉛印

半 一

雜 25

大全普通文章

附錄共 三谷演

(明治)写 (輔田笹治郎) 近薄様

(裱) 中 一 形

雜 6

白石手簡

(題簽) 四卷 工藤鞆卿編

写 水山文庫

大 四

雜 8

尺牘雅文集成

(題簽) 存卷上 幽松山人

明治三年一二月序刊

中 一

漢 21

唐明詩學聯錦大全

并^唐宋^元續詩學聯錦・續續詩學聯錦 鎌田環齋 (禎)

天保一三年三月刊 (三刻) (續續) 二刻 大坂 河内屋喜兵衛・江戸 須

原屋茂兵衛等二都五肆 (續) 同二都七肆 (續續) 同六肆 覆文化一四年七

月再刻本 (續續) 覆文化九年三月刊本 薄様

大三ツ切三

国 11

日本文章軌範

七卷 石川鴻齋 (英) 編 清沈文榮・黃遵憲評

明治一二年九月序刊 一五年一月印 (再刻) 東京 稻田佐吉

半 三

又

國16
慎菴遺稿

一〇卷（卷五・六欠）藪慎菴（弘篤）撰 藪〔孤山〕（愨）編
寶曆一〇年八月刊（藪氏藏板）（京 風月莊左衛門）

大 四
半 三

歴44
本朝三字經〔辯〕

富澤我琴（當英）
明治五年五月刊（京都 井上治兵衛等四肆）

半 一

國1
萬葉集畧解

（目首）二〇卷（卷一欠）目二卷 橘千蔭
〔寛政八年八月〕—天保一四年秋序刊 安政三年九月修〔後印〕（名古屋 永樂屋東四郎）

大 三

雜20
〔四時菴紀逸點發句集〕

卷末三丁附義点等秀逸
写 宝曆二年秋改正點譜ニヨル

小 一
（仮綴）

雜14
歌舞音樂略史

存卷下 小中村清矩撰 長命晏春畫 川邊御楯補畫
明治二九年五月刊（再版）三六年六月修（東京 明治書院）鉛印 二〇年
一二月跋

半 一

雜 2

三井寺

并櫻川・東北・夜討曾我 寶生重英編(夜) 寶生九郎編 寶生重英訂
大正一五年二月刊(夜) 同一二年一〇月印(改訂一二版) 東京 わんや書
店江島伊兵衛) 本文石印

菊 四

歷 1

大日本史

二四三卷(卷二八―三二欠) 源光圀編 源綱條・源治保校
嘉永四年五月跋刊(源齊昭)

大 九九

歷 2

大日本史贊藪

五卷 頼山陽
明治二年一月刊(京) 平樂寺村上勘兵衛)

大 六

歷 32

皇朝史略

一二卷(卷九・一〇欠) 續皇朝史略五卷 青山拙齋(延子) 撰 青山(佩
弦齋)(延光) 校
明治八年五月刊(青山勇(文淵堂金尾為七・文敬堂梶田喜藏))

中 九

歷 34

皇朝史略便蒙

(正續) 二卷 森本歎一
明治一一年七月刊(大坂) 文榮閣前川源七郎)

中 二

歷 47

國史略

五卷 岩垣松苗編 源言忠校
明治一五年一二月刊(京都) 五車樓藤井孫兵衛) 覆刻

大 五

歴
20

日本外史

二三卷 頼山陽(襄)撰 頼(聿庵)(元協)等校
嘉永二年八月刊(頼氏藏版)大坂 炭屋五郎兵衛等三都一三肆)

大
二三

歴
36

日本外史

二三卷存卷四一・二・二〇一・二二 頼山陽撰 頼(聿庵)(元協)等校
元治二年一〇月刊(頼氏藏版)大坂 河内屋喜兵衛等三都一一肆)

中
一〇

歴
18

日本外史新釋

二三卷存卷一・六一・一四・一七―二三附諸家系譜 久保天隨
明治四〇年六月―四一年七月刊(第四册)四一年一月印(再版)東京 博文館)鉛印

半
九

歴
14

日本政記

一六卷 頼山陽(襄)撰 頼(支峰)(復)等校
文久二年二月刊(後印)(頼氏藏版)大坂 河内屋淺井吉兵衛等京・廣島・江戸一二肆)

大
八

歴
35

日本政記

一六卷(卷一―四・九・一〇欠) 頼(山陽)(襄)撰 頼(支峰)(復)等校
明治七年一月刊(頼氏藏版)大坂 淺井吉兵衛等三都一〇肆)

中
五

歴 58

南摩綱紀編輯内國史略

八卷 南摩綱紀

明治七年九月刊（再刻 南摩氏羽峯書屋藏版（京都 杉本基助

等三都甲府九肆）粗覆明治五年九月跋刊本

半 四

歴 10

日本畧史

四卷（卷三欠）笠間益三

明治一一年一月刊（京都 文刺堂寺田榮助）覆陸軍省藏版本 彩色刷銅版

中 三

圖入

歴 25

國史攬要

一六卷 棚谷元善（桂陰小史）

明治七年二月刊（東京 萬蘊堂・魁文堂）七年四月序アリ

半 一四

歴 38

本國史眼

七卷 重野安繹等

明治二三年一〇月―一二月刊（帝國大學藏版（東京 大成館）鉛印 附

半 七

正誤表

歴 41

訂正古訓古事記

（題簽）三卷 太安萬侶撰 長瀬真幸校

享和三年一〇月刊（京 菱屋亦兵衛・松坂 山口兵助等三肆）

大 三

訂古訓古事記

(題簽) 三卷 同

明治三年四月刊(京 永田調兵衛) 覆同前刊本

大 三

○ 歴 9
40 古事記傳

四四卷(卷一欠) 目錄三卷三大考(十七附卷) 一卷 本居宣長(附) 服部中庸

大 四七

(目) 文化五年一月刊 天保一五年九月修(本居氏鈴乃屋藏板(名古屋 永樂屋東四郎))

○ 歴 15
ヤマト プミ 日本書紀

三〇卷(卷一欠) 舍人親王等奉勅編 丹治比増業校

半 一四

文政三年一月跋刊(明治) 印(大阪 河内屋喜兵衛(黒羽領主藏版)) 鯖江藩廳藏本

○ 歴 30 同

三〇卷 舍人親王等奉勅編

大 一五

文政一三年五月刊(京 出雲寺文次郎等三都九肆) 覆(江戸初) 刊覆古活字本

○ 歴 52 續日本紀

四〇卷 菅野真道等奉勅編 立野春節點

大 二〇

明曆三年秋跋刊(後印)(京 出雲寺松栢堂) 鯖江藩廳藏本

歴4

日本三代實録

五〇卷 藤原時平等奉勅編
文化三年二月—四年六月寫 (鯖江 木村氏海棠館) 寛文一三年三月松下見林跋刊本

半三三

歴8

○類聚國史

二〇〇卷 (有原欠・六一卷) 類聚國史考異三卷 菅 (原道真) 撰 仙石 (源) 政和編校
文化一三年一月跋刊 (後印) (大阪 河内屋喜兵衛 (倍梅園藏版))

大三〇

歴37
国19

十三朝紀聞

(增訂慶弘紀聞) 七卷今日鈔三卷 (安田) (源) 照矩編 (安田) (源) 頼矩校
明治四年冬刊 (其親樓藏板 (京都 辻本仁兵衛等九肆))

中五

又

中五

又

中五

又

卷四・五欠

中四

歴19

近世日本外史

八卷 關機編 關長雄標注

明治九年五月刊（東京 稻田佐兵衛）九年六月序アリ

半六

国6

近事紀略

四卷 石津灌園（賢勤）

明治八年一二月版權免許（京 田中治兵衛等三書房）見返二「明治六年新

鐫一

半四

国7

續近事紀畧

三卷附征臺畧記 菊池三溪（純）

明治九年四月刊（京都 津逮堂大谷仁兵衛）

半四

歴29

厭蝕太平記

（卷二以下「厭蝕太平樂記」）三〇卷附鳴津大隅守光久代家中分限書上之写

北村直（寄附）申請書（大正一四年七月八日）一通插入サル

半一〇

雑10

元正間記

一二卷存六卷

写（千田氏）

半一

歴57

近古史談

点

四卷存卷三・四 大槻磐溪（清崇）撰 大槻清復・大槻清修校 江阪彊近

半二

明治二六年九月刊（京都 明田嘉七）

又

存卷四

歴59

近世皇朝史論

四卷 本莊一行

明治一一年九月刊(大阪 文海堂松村九兵衛)

半四

歴45

萬國史畧

二卷存卷一 師範學校(大槻文彦)

明治七年一二月刊(文部省) 圖入

半一

国3

遊囊賸記

二四卷首一卷(卷一一―三欠) 大郷信齋(良則)

写

大三

雑11

小學外國地理

存卷上 山崎勇編 教育學館校

明治二六年六月刊 二七年一月修(東京 大日本圖書)

菊一

歴16

令義解

一〇卷 清原夏野等奉勅編〔塙〕保己一校

寛政二二年一二月跋刊(塙氏) 温古堂藏版(江戸 山城屋佐兵衛) 藩廳

大一〇

圖書

歴 17
○ 類聚三代格

一六卷（有原欠）藤原冬嗣等奉勅編 神谷克楨等校
弘化二年二月刊 嘉永四年七月修〔明治〕印（神谷藏板〔名古屋 永樂
屋東四郎等四都二三肆〕）

歴 46
○ 延喜式

五〇卷（卷一欠）〔藤原時平〕等奉勅編 中原萃庵（職忠）等校 松下見
林重校

慶安一年跋刊 寛文七年二月跋修〔後印〕（京 出雲寺和泉掾）

歴 27
御當家令條

存卷六一二三・二八―三一
写 元八册 水山文庫

雑 3
宦途必携

八卷 外史局
明治四年一〇月―五年四月刊（官版〔村上勘兵衛等三肆〕）家祿朱墨套印

歴 50
○ 増註職原鈔

（龜頭／□註／□改／職原鈔參考）五卷 於雲子
審永一年五月跋刊〔後印〕

歴
48

○ 標注職原抄校本

三卷 近藤（藤原）芳樹
安政五年刊 元治一年春印（大坂 田中宋榮堂秋田屋太右衛門）藩廳圖書

大
六

歴
61

○ 職官志

（九志第四）七卷（卷二欠）蒲生秀實
天保六年二月序刊（後印）（修靜菴藏版（大坂 加賀屋善藏））

大
五

雑
23

華族類別譜

二卷 柴山典
明治二二年二月刊（東京 柴山氏屏山書屋藏版（東京 千年舎柴山三四郎）
銅版

特小
二

雑
21

〔武鑑〕

〔御大名衆〕
刊

中
一

〔安政武鑑〕

諸御役目録
安政六年修（江戸 千鍾房須原屋茂兵衛）小口書「所」元同左方

中
一

雑
22

〔文久武鑑〕

諸御役目録・（御三家）御附
文久四年一月修（江戸 千鍾房須原屋茂兵衛）小口書「表御用所」

中
三

故實叢書零本

歴 6

武家名目抄

四〇卷（卷二一欠）塙保己一編 山田安榮校
明治三十六年二月—三十八年五月刊（東京 吉川半七）鉛印 彩色圖入

半 三九

歴 13

歴世服飾考

八卷 田中尙房撰 水莖磐樟・半井眞澄校 高山青嶂摸畫
明治三十七年一月以後刊（東京）吉川弘文館 鉛印 刊年ハ挿入ノ發行遲延ビラニヨル 古書保存會規則挿入サル

半 五

歴 12

舞樂圖說

大槻如電
明治三十八年八月跋刊 鉛印

半 一

歴 11

拾芥抄

（略要抄）三卷（卷上欠）洞院公賢
明治三十九年二月刊（東京 吉川半七）鉛印 銅版圖入

半 二

歴 7

禁祕抄考註

三卷 牟田橘泉（榮安）
〔明治〕刊 鉛印

半 三

雜 15

古實雜集

(題簽)
写

雜 17

小男女諸禮式

鈴木貞次郎

明治一七年三月刊(東京 金港堂岩田仙太郎)

歴 49

歴世女裝考

四卷 岩瀬京山(百樹)編(岩瀬)京水畫

弘化四年八月官許(明治)印(京都 津逮堂大谷仁兵衛)

国 12

報德記

八卷 富田高慶

明治一八年二月刊 七月跋印(農商務省藏版(東京 大日本農會)鉛印)

雜 1

寶氏經濟學

五卷存三卷(英)寶節德撰 永田健助譯

明治一〇年一〇月刊(永田氏藏版)著者夫婦銅版肖像入

雜 4

眞理之曉

第四編 日本道德會(戸澤春堂)

明治三二年三月刊(福井 編者)鉛印

半

半

大

半

半

半

一

一

四

八

三

一

国5
幼學綱要

七卷 元田永宇奉勅編
明治一六年一二月刊（再版 宮内省藏版）絵入 間部詮信寄贈

雑18

續育英新編

二卷存卷上 石村貞一
明治六年刊（大阪 文海堂）

雑13

實驗 日本修身書

尋常小學教師用 存卷三・四 渡邊政吉編 三宅米吉・中根淑校閱
明治二六年六月刊（東京 金港堂）鉛印

国13

眞海藻屑集

明護院眞海
大正四年六月刊（大阪 兵頭庄吉）石印 絵入

国10

心學道之話

存初篇卷中二編卷上四編卷上・中 奥田壽太講 平野橘翁録
刊

国14

庭訓往来

（弘化庭訓往来 平假名附）龍章堂書
弘化三年九月刊（京 山城屋佐兵衛等三肆）

半 七

半 一

半 一

（大和綴）半 一

半 四

大 一

国9

瓊矛餘滴

(本朝叢求) 三卷 橋本寧

明治一〇年二月刊 (翫古齋藏板) (東京 小林新兵衛)

半三

国15
世話萬字文

和田耕齋撰 藤原徳風閱

嘉永四年五月刊 (大阪 河内屋徳兵衛等河内戸主三玉書堂) 覆天保七年二

月刊本 総ルビ 見返藍刷

大一

算5

天文圖解

五卷 (卷四欠) 井口常範編 梅葦堂義雪圖

元禄二年六月刊 (後印) (大坂 藤屋徳兵衛)

大三

算4

和漢算法

(新和漢算法大成) 九卷存卷二・三・五・九 藤原清行編 土橋勝政等校

寛保三年五月刊 (再版) 明和二年九月印 (大坂 河内屋茂八) 圖入 二・

三行書他八楷書 覆正徳二年九月刊本

半五

算10

括要算法

四卷 關孝和編 大高由昌校 荒木村英閣

正徳二年一月刊 (後印) (京 水玉堂天王寺屋市郎兵衛) 圖入

大四

算17

容術三十二問

關孝和編 山路主住校

明治五年九月寫 (東鯖江村 志村秀) 朱墨圖入

半一

算8

算法天元錄

三卷 西脇利忠編 中井就勝・由良貞明校
正德五年三月刊〔後印〕〔京 中川茂兵衛〕圖入

半五

算28

拾璣算法

五卷存卷四・五 豐田光（文景）
明和六年五月刊（江戸 須原茂兵衛）圖入

大二

算13

算法天生法指南

（最上流）五卷 會田安明編 渡邊一等校
文化七年一月刊（會田氏藏板〔江戸 千鍾堂須原屋茂兵衛等三肆〕圖入 八年閏二月序アリ

大五

算9

點竄指南錄

三卷（卷一欠）坂部廣胖編 馬場正督校
刊（名古屋 永樂屋東四郎・江戸 同出店）圖入

半二

算18

算法變形指南

并附錄 福田梅坪（廷臣）編 長谷川西磻（寛）閱
文政三年一〇月刊〔後印〕〔江戸 尚古堂岡田屋嘉七〕圖入

半一

算23

圓理規矩算法

二卷 釈正空覺道編 武田信昌校
天保一〇年四月刊（京 水玉堂天王寺屋葛西市郎兵衛）圖入

大二

算24

算法圓理冰釋

二卷存卷上 山口杉籬（言信）編 岳井湛、（重遠）閱
天保八年三月序刊（江戸 西宮彌兵衛）圖入

大 一

算22

算法雜解

四卷存卷四 竹林忠漸編 佐野義致校 福田金塘閱
天保一四年八月跋刊（佐野氏貫通齋藏板）圖入

大 一

算1

階梯算法

三卷 武田（源）之字
文政三年一月刊（京 水玉堂天王寺屋市郎兵衛）圖入

半 三

算6

算法新書

附錄共五卷首一卷 千葉胤秀編 長谷川西磻（寬）閱
文政一三年八月刊〔後印〕（江戸 岡田屋嘉七〔算學道場藏板〕）圖入

大 一

算21

算法極形指南

存卷三 秋田鳳堂（義蕃）編
刊（江戸 北林堂西官彌兵衛）圖入

大 一

算2

算法點竄手引艸

二卷附錄一卷二編三卷 山本（小樽）藤樹（賀前）編 長谷川西磻（寬）閱（附）秋田鳳堂（義蕃）編（二）大村一秀編 秋田鳳堂（宜義）閱
天保一二年一月刊〔後印〕（江戸 尚古堂岡田屋嘉七〔數學道場藏板〕）圖入

半 六

算26

算法助術

并附録 山本藤樹(賀前)編 長谷川礪溪(弘)閱
天保一二年八月刊〔後印〕(江戸 尚古堂岡田屋嘉七〔數學道場藏板〕圖入)

半 一

算7

算學備要大成

五卷首一卷 佐々木其爭(定保)
安政四年一月刊〔明治〕印(大阪 群玉堂岡田茂兵衛等四都一肆)圖入
版心二「新刻増補」見返二「改補」トアリ 天保八年七月序

大 一

算20

算法淺問抄

二卷并追加 御粥箸隻(安本)編 小川定澄・三輪恒徳校
天保一一年二月序刊(江戸 北林堂西宮彌兵衛)圖入

半 一

算14

算法求積通考

存四卷 内田岳湖(久命)編 長谷川礪溪(弘)閱
弘化一一年一二月序刊(數學道場藏板)圖入 銅版圖アリ

大 四

算12

算法整數起源抄

初編二卷 金子左右平編 菊池長良閱
弘化二年八月序刊(學而堂藏板)〔江戸 山城屋政吉・大坂 河内屋茂兵衛等二都一〇肆〕

大 二

算
25

算法側圓詳解

(題簽) 存下冊(附録共) 村田朽木編

刊(江戸) 北林堂西宮彌兵衛(圖入)

大

一

算
19

古今算鑑

存卷下 内田恭編 堀猪平(陳斯)校

天保三年春跋刊(江戸) 北林堂西宮彌兵衛(圖入)

半

一

算
11

玉積通考

存卷中(蘭畹(伯忒))

刊 圖入

大

一

算
3

関流算法差分

存卷四

写(波多野利明)

半

一

算
16

算梯八九十卷解

(題簽)

写 朱墨圖入 算學所圖書 八・九解ノミカ

大

一

算
27

諸約之法

(籌諸約術)

写 二丁ノミニテ以下白紙 挿入紙二葉アリ

半

一

雜 7

名物類編

附録共 松庸齋(易遷)

嘉永一年八月序刊(江戸 雁皮店松華堂備中屋傳藏) 薄様 東小路第弍十

二番宅ノ間部氏卜墨書

大三ツ切一

雜 27

農業往來

明治四年一〇月刊(崇文閣)

中 一

雜 28

千五百帖

(題簽) 第一 久万直澄撰 吉田勉稼書

明治二四年一二月刊 二九年七月印(第七版) 鶴岡 日向書房日向源吉

大 一
(縦 長)

〈東京 松邑孫吉〉 間似合紙 二五年一月署アリ

歴 60

續皇朝戰畧編

五卷 高見袋(照陽漁人)

明治九年三月刊(大坂 前川源七郎)

半 五

漢

籍

漢 22
〔禮記〕
ライキ

〔五經零本〕 四卷存卷二・四

文化九年一〇月修（京 勝村治右衛門・江戸 須原屋茂兵衛等二都三肆）

版心ニ「文化改正」総ルビ

中 二

漢 31
〇 43
公羊傳

一二卷穀梁傳一二卷 漢何休（穀）晉范甯撰 明王道焜校 林羅山點

寛文八年八月刊〔修〕〔後印〕（江戸 長谷川新兵衛・京 玉枝軒植村藤右

衛門）

大 一四

孝經

漢孔安國傳 太宰〔春臺〕（純）音

寛政一年三月刊（江戸 嵩山房小林新兵衛）覆刻 水山文庫

大 一

漢 3
25 26
改正
音訓
五經

〔見返〕（再刺五經）周易（易經）二卷尚書（書經）二卷詩經二卷春秋・禮

記四卷 後藤芝山點 後藤師周・後藤師邵校

文政一三年一月刊（三刻 大坂 山内五郎兵衛・京 北村四郎兵衛）覆文

化一〇年一月再刻本 易・書ニ詩・春・禮ヲ配ス

大 一一

漢 12
至 15
音訓
五經

〔再刺音訓五經〕周易（易經）二卷尚書（書經）二卷詩經二卷春秋・禮記四

卷 佐藤一齋點

17 44
天保一二年一月刊（大坂 松敬堂山内五郎兵衛）覆文化一〇年九月刊本

大 一一

漢11
論語〔集註〕

(校論語集註) 一〇卷 宋朱熹撰 池善平校
明治四四年一〇月刊(金澤 觀文堂池善平) 鉛印

漢35
大學〔章句〕

并中庸〔章句〕 宋朱熹撰
チウヨウ シヤウク
刊 総ルビ 四書ナラム

漢9
改正四書集註

29

大學〔章句〕中庸〔章句〕論語〔集註〕一〇卷(版心作四卷) 孟子〔集註〕
一四卷(版心作四卷) 宋朱熹撰 後藤芝山點 後藤有黙齋(師周) 校
明治四四年一月刊(大阪 松敬堂山内) 覆嘉永六年二月刊本

習學四書
館

大學〔章句〕中庸〔章句〕論語〔集註〕一〇卷(版心作四卷) 孟子〔集註〕
一四卷(版心作四卷) 宋朱熹撰 後藤芝山點
明治一七年九月刊(大坂 松榮堂松浦要祐)

漢42
孟子〔集註〕

(四書集註零本) 一四卷 宋朱熹撰 三谷慎齋(佃) 校
文政八年九月刊(江戸 須原屋源助等三都五肆) 覆清康熙一三年一月
朱錫旂鐫本

半 一

中 一

大 一〇

大 一〇

大 四

漢 36
至 38
四書集註

41

大學〔章句〕中庸〔章句〕論語〔集註〕一〇卷孟子〔集註〕一四卷 宋朱熹撰 三谷愼齋〔佃〕校
安政四年五月刊〔大阪〕秋田屋太右衛門等三都一〇肆 覆同前刊本

大 一〇

漢 40
〔四書大全〕

大學或問・中庸章句大全存中・下

〔清〕刊〔過喜齋〕

唐大 三

漢 8
康熙字典

一二集卯下午中未中亥中重配〔清〕刊本・字典琢屑・字典初學索引・首・總目・檢字・辨似・字母切韻要法〔等韻〕補遺・備考 清凌紹菱等奉勅編

大 四一

〔琢〕都賀大江〔庭鐘〕撰 都賀大陸〔枝春〕校〔索〕都賀大陸〔枝春〕
安永九年九月刊〔後印〕〔大坂〕淺野彌兵衛等三都一一肆 覆清康熙五五年閏三月序刊本

漢 7

康熙字典

一二集首・總目・檢字・辨似・字母切韻要法〔等韻〕補遺・備考 清凌紹菱等奉勅編

中 四〇

文久三年一月刊〔江戸〕須原屋伊八等三肆 御製序朱刷 覆清刊本

歷 24

史記評林

〔新刊〕校正史記評林 一三〇卷首一卷補史記一卷 明凌稚隆編 李光縉補
〔寛文一三年二月〕刊〔後印〕圖入 監察 墨書〔監察局〕

大 二五

歷 21

史記評林

一三〇卷首二卷補史記一卷 明凌稚隆編 李光縉補 大郷穆・伊地知貞馨 大 二七
點

明治一四年一〇月刊(大阪 脩道館) 鉛印 一四年二月序アリ

歷 28

漢書評林

一〇〇卷首一卷 明凌稚隆編 桃林軒玄朴點 大 五〇

明曆三年八月刊(後印)(二京) 松栢堂林和泉掾時元 圖入 覆明萬曆一

年春序刊本 四年一月跋アリ 監察

歷 31

後漢書

九〇卷志三〇卷 宋范曄撰 唐(李)賢注(志) 晉司馬彪撰 梁劉昭注 大 六〇

元張案等校

〔江戸初〕刊〔修〕〔後印〕(京) 出雲寺和泉掾 覆古活字翻明大德九年一

月序刊本 第六・七冊後表紙見返墨書「只今進徳館先生/小池健造預り」

「――/芥川舟之預り」第十五冊後表紙見返遊紙墨書「舎長 師役 /齋

長 世話人/大郷卷藏」

歷 23

明史

三三三卷(卷一〇―一五・四二―四六・二二―二五・二七―二七四) 唐大 一〇三

三二〇―三三四欠 清張廷玉等奉勅編

〔清〕刊 圖入

歷 5

○資治通鑑綱目

(資治通鑑綱目全書 正編五九卷(卷一一—一五欠) 首一卷前編二五卷(卷二四·二五欠) 續資治通鑑綱目二七卷資治通鑑綱目五代續編卷之末一卷 宋朱熹撰 明陳仁錫評 三宅(衡雪)(可參) 點(前) 明南軒(續) 商略等奉勅編(末) 元陳經(經) 校)

寬文二一年四月序刊(後印)(德島府學藏版) 覆明崇禎三年四月序刊本

大 八三

漢 6

19 尺木堂綱鑑易知錄

(綱鑑易知錄) 九二卷首一卷尺木堂明鑑易知錄(明鑑易知錄) 一五卷

清吳乘權等編 筱崎(竹陰)(槩) 校

半 五五

(嘉永二十四年) 刊 明治二年修(大阪 積玉圃河内屋喜兵衛)

歷 56

十八史略校本

(標十八史略校本) 七卷(卷一欠) 元曾先之編 雨森精翁標纂

明治一五年九月刊(京都 佐々木慶助(京都 杉本甚助·大谷仁兵衛))

覆明治二二年一月刊本

半 六

歷 42

立齋先生標題解註音釋十八史略

(增補十八史畧) 七卷 元曾先之編 明陳殷音

王逢校 岩垣龍溪(彦明) 標注 岩垣東園

大 七

(松苗) 補

明治九年五月刊(後印)(京都 藤井孫兵衛等三書堂) 覆天保九年一月補正

再刻本

歷 54

立齋先生標題解註音釋十八史畧

(標記十八史畧) 七卷 (卷一・五欠) (元曾先之) 編 明陳殷音 王逢校 岩垣龍溪 (彦

明) 標注 岩垣東園 (松苗) 補

明治一七年一月刊 (京都 藤井孫兵衛等三肆) 覆明治一三年五月刊本

中 五

歷 51

十八史略便蒙

三卷 村山居稽 (隆)

天保八年夏序刊 明治八年二月印 (版權免許 大阪 群玉堂河内屋岡田

茂兵衛) 天保八年五月跋アリ

大 三

歷 55

十八史略校本

七卷 (卷四欠) 元曾先之編 明陳殷音 石埼謙校

明治一一年大春節序刊 (益智館) 奧付欠

半 六

歷 43

箋註十八史略校本

七卷 元曾先之編 明劉剡校 近藤南州 (元粹) 注 淺井時敏等校

明治一三年一〇月刊 (大阪 明善堂中川勘助) 銅版彩色刷地圖入

大 七

歷 53

十八史略纂語字類大全

(籠頭十八史畧纂語字類) 三卷存卷中 石塚猪男三編

(明治) 刊 銅版 圖入

中 一

漢 24

○ 中山傳信錄

六卷 清徐葆光編 永(田東臯)(忠原)校
明和三年一〇月序刊(〔京〕岡瑞卿)繪入 覆清康熙六〇年序刊本

大 六

漢 4

○ 大唐六典

(唐六典) 三〇卷 唐元宗編 李林甫等奉勅注
天保七年刊(官板)

大 八

漢 5

○ 故唐律疏議

(唐律疏議) 三〇卷序表目錄一卷唐律釋文三〇卷 唐長孫無忌等奉勅疏(釋)
元王元亮
文化二・三年刊(官板)

大 一五

漢 47

小學句讀集疏

一〇卷(卷二―五・七欠) 首一卷 竹田春菴(定直)
天保九年六月刊(筑前藩 修猷館藏版〔江戶 名山閣和泉屋吉兵衛〕)

大 六

又

首・卷一欠

大 九

又

(後印)(福岡藩 修猷館藏版〔京 林芳兵衛・石田忠兵衛二書堂〕)

大 一一

雜24
句讀
纂註
小學字類大全
(龜頭插畫註解) (二)卷存卷下外篇 櫻井茂衛編
明治一五年三月刊(大阪 此村庄助等四書房) 銅版

漢10
易道詳傳

柄澤照覺・柳田幾作
明治四二年七月刊 昭和三年二月印(東京 神誠館) 鉛印

漢16
李卓吾批點世說新語補
二〇卷 宋劉義慶撰 梁劉孝標注 宋劉辰翁批 明何良俊增
王世貞編 王世懋批 李贄點 張文柱校
大 一〇

元祿七年八月修(京 林九兵衛) 覆明萬曆一四年穉序刊本

雜29
古香齋新刻袖珍淵鑑類函
四五〇卷(卷三二八—三三〇・三九二—三九四・四二九—
四三一・四三五・四三六・四四四—四四七欠) 目錄四卷
唐中一五五

清張英等奉勅編
〔清〕刊(古香齋(江右 芸生堂))

漢33
新刻重校增補圓機活法詩學全書
(圓機活法) 二四卷 明王世貞編 楊淙校
大 一一

覆明刊本

明曆二年一月刊(京 八尾勘兵衛友春)

漢 34
○ 五車韻瑞

一六〇卷首一卷 明凌稚隆編 菊池耕齋(東勺)點
明曆三年二月跋刊 覆明萬曆十九年八月序刊本

大 二五

漢 17
国 17
唐詩選

七卷存卷四一七 明李攀龍編
明治二五年一月刊(大阪) 高田治兵衛(大阪) 文賞堂(総ルビ)

小 二

漢 4
国 4
唐詩選國字解

七卷存卷一・二一四・七合綴唐詩國字辨卷六・七(有欠) 服(部) 南郭
(元喬)講 林元圭録
文化一一年六月刊(江戸) 高山房小林新兵衛 覆寛政三年四月序刊本

半 三

漢 18
唐詩選新釋

七卷 久保天隨
明治四一年八月―四二年一月刊(一) 四二年三月印(四版) (二) 奥付切
取ラル(四) 四二年三月印(再版) 東京 博文館 鉛印

半 五

漢 46
文選正文

一二卷〔梁蕭統〕編〔服部〕 南郭句讀〔片〕 山兼山點 葛山〔葵園〕〔壽〕
校
天明四年五月刊(京) 風月莊左衛門)

大 二二

漢₂
○ 文體明辯

六一卷首一卷目錄六卷附錄一四卷目錄二卷 明徐師曾編
嘉永五年冬刊〔後印〕〔京 謙謙舍俵屋清兵衛〕覆寛文六年九月京伊東氏覆
明萬曆刊本

大 八四

漢₃₀
佩文齋詠物詩選

館〔柳灣〕〔機〕編
文化五年二月署刊〔江戸 萬笈堂英平吉〕

大三ツ切二

漢₂₃
安政
改鐫文章軌範纂評

〔題簽〕七卷 宋謝枋得編 安藤秋里〔秉〕標注
嘉永六年二月序刊 安政五年修〔明治〕印〔大阪 内田屋惣三郎〕

半 三

国₁₈
正續文章軌範纂語字類

〔贅頭註釋〕文章軌範纂語字類 四卷〔卷二欠〕并卷首 池田四郎次郎編

中 三

明治一八年七月刊 二四年三月修〔大阪 明玉堂岡本仙助〕銅版 圖入

○ 唐宋八家文讀本

三〇卷 清沈德潛編并評
文化一一年刊〔官板〕〔江戸〕出雲寺萬次郎〔覆清刊本〕

半 一六

漢₂₀
點
註唐宋八家文讀本

三〇卷 清沈德潛編并評 川上廣樹標注
明治一一年七月免許 一五年二月印〔再版 東京 山中市兵衛〕

半 一四

○續唐宋八家文讀本 一八卷 村瀨石葦（誨輔）編 柴田清堅校
文政八年九月刊 九年九月跋修（江戸 出雲寺萬次郎）

半 一三

漢¹
國譯漢文大成

文學部八〇冊經子史部八〇冊（第一—四冊欠）國民文庫刊行會編
大正九年六月—一三年二月刊（文七三—七六冊）一三年五月印（再版）
（經七三—七六冊）一三年七月印（三版 東京 編者）鉛印

半 一五六

あとがき

昭和六十二年の始めに、小浜の酒井家文庫綜合目録、翌る六十三年には松任（現白山市）の本誓寺白華文庫目録が刊行されている。私もその目録編纂作業の一部を分担しており、そうした途次北陸の福井・石川二県の図書館・文庫をよくお訪ねしていた。

鯖江の資料館と武生（現越前市）の市立図書館にも六十二年うかがい、資料館では藩校進徳館蔵書を中核とする和漢書の国書と和算の部とを著録した。しかし学藝員の方に、もし目録化の機会があればお手伝いする旨申残したまま、気になりながらも時を得ず、荏苒今日に至ってしまったのである。

何とか接穂して目録化しようと昨夏資料館に連絡をとると、福井大学の膽吹覚氏が、朝倉治彦氏を代表者とする文部科学省の科学研究費を得、福井県下の旧藩校の蔵書目録作成とその研究を進めておられ、本蔵書をも著録されたとのことであった。そこで膽吹氏に御連絡し藩校の蔵書とその研究とはお任せし、私の方は、藩校を引き継いだ明治以降の惜陰図書館・惜陰小学

校の購入・寄贈図書をも含む資料館の現蔵和漢書目録を著録・公刊すると云うことで了解を得た。ただし歴22の鉛印本「史籍集覽」四六八冊總目解題一冊は、損欠や内容細目を著録し、順序を正すには多大の時間を要し、その時を得られなかったので残念ながら今回の目録著録からは除外した。また「孝経」と「唐宋八家文読本」正統には函架番号が附されていない（或いは外れたものか）。他の無番号のものは、所謂の複本と見なされ同一番号が附けられているので、前項と同番号と御理解頂きたい。

本蔵書は進徳館（或いは進徳齋）の前身と見られる「鯖江孝問所」や「鯖江／藩廳／藏本」「藩廳圖書」「監察」「算學所／圖書印」等の蔵書印や、「監察局」「表御用所」等の墨書のある図書を含み、七代藩主間部詮勝のものと云われる「水山文庫」印を鈐する「白石手簡」他二点の藩主御手元本も含まれる。子爵間部詮信寄贈や間部氏の墨書ある書籍も存するので、明治以後も藩主家による寄贈はなお行われていたのであろう。

ただしこれが藩校蔵書の全てとは思われない。資料館現存本はいささか歴史書と和算書とに偏している。詮勝の頃が藩政の最も充実した時であり、自ら現在の西山公園の基となった庭園・嚮陽溪を造っており、実測や和算に関心はあったであろうが、

和算書も「算學所／圖書印」の捺されるものは一書のみである。

本蔵書には算17の「容術三十二問」の筆写者志村秀や太平洋氏、米翁記念谷本敏次氏等の旧蔵書が輻輳しており、幕末・明治以後のものには、惜陰図書館・今立郡惜陰小学校・敦賀県小学校等の蔵書印が見られ、これらは進徳館蔵書（或いはその一部か）を引き継いだ、いわば藩校の後身とも見られるものである。こちらで購入・寄贈をうけた図書もまた含まれている。

進徳館での学行の様子を偲ばせる書人も僅かながら存する。「後漢書」には年紀は識されていないものの、現在の進徳館の教官名を後表紙見返に墨書している。或いは講習時の転合書かも知れぬが、現在に遺された意味は大きい。

惜陰館（惜陰堂）は江戸藩邸の学問所であり、鯖江の進徳館と同様相俟って鯖江の学問と文化とを荷ってきた。現在もこの二つは現地の小学校の名前として引き継がれている。

惜陰小学校は昭和四十七年に創立百周年を迎え、明治十一年には行幸した明治天皇の小休所ともなった由緒ある学舎。一方進徳小学校は昭和六十三年と開校こそ新しいが、幼稚園が併設され資料館に隣接する。私はその隣の資料館の二階で進徳館蔵書を著録していたのである。秋は運動会の練習で、その声と音

楽とが窓から聞こえていた。

鯖江の地は地方の文化と学問とを継承しようという意識の強い土のように感じる。

現在蔵書は保存函四十五箱に入れられ、資料庫の棚に格納されている。少ない人数で日常行務の傍ら、特別展の準備や整理に追われる館員の方々には出納その他でたいへん御迷惑をおかけした。快く本目録の執筆をお認め下さった膽吹氏と、闖入者におつきあい下さった学藝員をはじめとする資料館の方々にあつく御礼申し上げる。